

第8回大阪アジアン映画祭 シンポジウム

主催:京都大学地域研究統合情報センター、マレーシア映画文化研究会、大阪歴史博物館、大阪映像文化振興事業実行委員会(大阪アジアン映画祭)



日時:3月15日(金)
13:00~15:00

会場:大阪歴史博物館4階 第1研修室
地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」
2号・9号出口(NHK大阪放送会館隣)
大阪市中央区大手前4-1-32 TEL 06-6946-5728

料金
無料

パネリスト(予定) バーナード・チョウリー(マレーシア、OAFF2013コンペティション部門作品『イスタンブルに来ちゃったの』監督)
リナ・タン(マレーシア、同作品プロデューサー) 山本博之(京都大学地域研究統合情報センター/マレーシア映画文化研究会) ほか

【イベント】映画ファンのための映画まつり

おおさかシネマフェスティバル2013

ベストテン発表&表彰式～多彩なゲストを迎えて開催する映画のお祭り！

おおさかシネマフェスティバル恒例の「ベストテン発表&表彰式」開催！ 高橋恵子さん、ヤン・ヨンヒ監督、西川美和監督、木村大作キャメラマンをはじめ、各賞を受賞された皆さまをゲストとして多数お迎えし、華々しく開催します。ベストテン第1位受賞記念上映として『かぞくのくに』を、おおさかシネマフェスティバル特別プレミア上映として『オース！バタヤン』を上映いたします。

10:05～ ベストテン第1位受賞記念上映『かぞくのくに』



2012年/100分/配給:スター・サンズ 監督・脚本:ヤン・ヨンヒ
撮影:戸田義久 出演:安藤サクラ、井浦新、ヤン・イクチュン、京野ことみ

世界の映画祭で受賞し話題を呼んだドキュメンタリー映画『ディア・ピョンヤン』『愛しきソナ』に続くヤン・ヨンヒ監督第3弾。自身の実体験をもとにしたオリジナル脚本による初の劇映画。70年代、北朝鮮への帰国事業で移住した兄が病気治療のため一時帰国し、両親や妹と再会するが、兄には北の“同志”がぴったりと張り付いていた……。

13:00～ ベストテン発表&表彰式

※受賞者の表彰式出席は予定です。

監督賞:ヤン・ヨンヒ(『かぞくのくに』)
主演女優賞:高橋恵子(『カミハテ商店』)
主演男優賞:井浦新(『かぞくのくに』『11.25自決の日 三島由紀夫と若者たち』)
助演女優賞:松原智恵子(『わたしの人生(みち) 我が命のタンゴ』『私の叔父さん』)
助演男優賞:青木崇高(『黄金を抱いて翔べ』『るろうに剣心』)

15:00～ おおさかシネマフェスティバル特別プレミア上映『オース！バタヤン』



2013年/95分/配給:アルタミラピクチャーズ 長編ドキュメンタリー
出演:田端義夫、浜村淳 ほか

『バタヤン』の愛称で親しまれる戦前からの人気歌手・田端義夫が「第二の故郷」と呼ぶ大阪・鶴橋の小学校で行ったライブの模様を中心に、本人・家族・関係者らのインタビューや過去の貴重な映像資料を交え、その歌と人生を描く。日本の戦中から戦後、奇跡の復興を遂げながらもなお貧しかった近代を見つめ直した稀有なドキュメンタリー。

テーマ:旅人が見る世界

急成長を続けるアジアの国々では、若者たちの間でアジア域内での留学や旅行がちょっとしたブームになっています。生まれ育った土地を離れて文化や習慣の異なる世界に飛び込んだアジアの「旅人たち」の目に、世界はどう映っているのでしょうか。旅は新しい文物に触れるだけでなく、自分が生きる場所を確認するきっかけも与えてくれます。本シンポジウムでは、トルコを舞台にしたマレーシア映画『イスタンブルに来ちゃったの』のバーナード・チョウリー監督とプロデューサーのリナ・タンさんを迎えて、アジア映画の新しい楽しみ方を考えます。

第8回大阪アジアン映画祭 交流イベント



ウェルカム・パーティ

アジア各国からのゲストをお迎えしての交流パーティにご参加いただけます。春のひととき、アジアの映画人たちとのアジア・ナイトを楽しくお過ごしください。参加された方には公式カタログをプレゼントいたします。50名様限定ですので、お早めにお申し込みください。

日時:3月15日(金) 19:00～

会場:大阪市中央公会堂3階 中集会室

料金:4000円(前売のみ/50枚限定)

※チケットひでお求めください。(Pコード:550-786)

※お酒もご用意しておりますので、成人限定とさせていただきます。

※チケット枚数に限りがありますので、お早めにお求めください。

トークイベント

第8回大阪アジアン映画祭に来日されたゲストの皆さまとのトークイベントを開催します。上映会場での質疑応答に加え、さらに温かな交流を深める機会。詳細は、映画祭ホームページなどで発表いたします。ご期待ください。

3月9日(土)～3月14日(木)

	17:00	19:10
3/9 土	危機一発	怒りの鉄拳
3/10 日	ドラゴンへの道	危機一発
3/11 月	怒りの鉄拳	ドラゴンへの道
3/12 火	ドラゴンへの道	死亡遊戯
3/13 水	死亡遊戯	危機一発
3/14 木	死亡遊戯	怒りの鉄拳

※全作品デジタル上映

会場:梅田ガーデンシネマ
(お問い合わせ先・地図は14ページ参照)

料金:1200円(当日一般)
1000円(学生・小人・シニア)

※前売券はございません。大阪アジアン映画祭の前売券も使用不可。

第8回大阪アジアン映画祭 協賛企画

ブルース・リー 没後40年記念特集上映

ブルース・リー没後40年、そして『燃えよドラゴン』公開40周年を迎える2013年。これを記念して「ブルース・リー 没後40年記念特集上映」と銘打ち、ブルース・リーの傑作4作品を特集上映。上映作品は『ドラゴン危機一発』『ドラゴン怒りの鉄拳』『ドラゴンへの道』『ブルース・リー/死亡遊戯』。

上映作品:全作品ブルース・リー主演 配給:ツイン

© 2010 Fortune Star Media Limited. All Rights Reserved.



『ドラゴン危機一発』 1971年/香港/100分 広東語
監督:ロー・ウェイ
『ドラゴン怒りの鉄拳』 1971年/香港/106分 広東語
監督:ロー・ウェイ
『ドラゴンへの道』 1972年/香港/99分 広東語
監督:ロー・ウェイ
『ブルース・リー/死亡遊戯』 1978年/香港・アメリカ/100分
英語 監督:ロバート・クローズ

春～初夏、アジア映画公開情報

(協力:大阪興行協会)

韓国のトップスター、ヒョンビン待望の主演最新作!!

『愛してる、愛していない』
2011年/韓国/105分 配給:ボニーキャニオン
監督:イ・ウンギ 出演:ヒョンビン
◎3月16日(土)より梅田ガーデンシネマにてロードショー。
© 2011 bom Film Productions co.,ltd. All rights reserved.

『きっと、うまくいく(原題: 3 idiots)』ほかボリウッド最新4作を一挙公開!

『ボリウッド4』
上映作品『きっと、うまくいく』『命ある限り』
『タイガー～伝説のスパイ～』ほか 配給:日活
◎GW シネマート心斎橋にてロードショー。
©『きっと、うまくいく』

第69回ヴェネチア国際映画祭金獅子賞受賞のキム・ギドク監督最新作。

『嘆きのピエタ』
2012年/韓国/104分 配給:クレストインターナショナル
監督:キム・ギドク
出演:チヨ・ミンス、イ・ジョンジン
◎初夏 梅田ガーデンシネマほかにてロードショー。
© 2012 KIM Ki-duk Film All Rights Reserved.

笑いあり、涙あり、そしてスリルあり？ 韓国の話題作3作を一挙公開！

韓国映画セレクション2013春

上映作品『恋は命がけ』
『僕の妻のすべて』『ヨンガシ』 配給:ツイン
◎4月 シネマート心斎橋にてロードショー。

©『ヨンガシ』

かつて誰も味わったことのない強烈で驚きの映画体験。荒ぶる魂が木霊する！
『セデック・バレ 太陽旗』
『セデック・バレ 虹の橋』
2011年/台湾/太陽旗・144分、虹の橋・132分
配給:太秦
監督:ウェイ・ダーション
出演:リン・チンタイ、ダーチン、安藤政信

◎GW シネ・ヌーヴォ、第七藝術劇場にてロードショー。

『3人のアンヌ』

2012年/韓国/89分
配給:ビターズ・エンド
監督:ホン・サンス

出演:イザベル・ユペール、ユ・ジュンサン

◎初夏 シネマート心斎橋にてロードショー。